

○ 関東157号 (令和2年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 関東157号 (旧系統名 作系67)
- 2) 交配組合せ ムラサキマサリ × 関東140号
- 3) 用途 青果・加工用など

2. 特性の概要

1) 主な特性

萌芽性は良。いもの皮色は紫、肉色は紫である。いもの形状は楕円形で、大小は小である。条溝と裂開は微、皮脈は無で、外観は中である。上いも重はマルチ早掘栽培、マルチ標準栽培ともに「ベニアズマ」並みである。蒸しいもの肉色は紫で、肉質はやや粘、食味は中である。病虫害抵抗性は、ネコブセンチュウに強、立枯病にやや強、つる割れ病にやや弱、黒斑病に中(単年度)である。貯蔵性は易である。本系統は、濃紫肉色で高糖度・やや粘質であることから、青果・加工用かんしょとして有望である。

2) 育成地における栽培試験成績(令和元年度)

① マルチ標準栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重(kg/a)	対標準比(%)	上いも1個重(g)	1株上いも数	切干歩合(%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東157号	275	98	151	4.6	39.6	中	紫	楕円	紫	やや粘	32.0	—	中
標)ベニアズマ	281	100	243	2.9	38.1	中	紫赤	長方	黄	粉	21.2	中	中
比)高系14号	266	95	214	3.1	33.1	中	赤紫	楕円	淡黄	中	23.6	やや多	中

② マルチ早掘栽培の収量品質調査成績

品種・系統名	上いも重(kg/a)	対標準比(%)	上いも1個重(g)	1株上いも数	切干歩合(%)	いも			蒸しいも				
						外観	皮色	形状	肉色	肉質	Brix	黒変	食味
関東157号	173	103	125	3.5	39.4	中～やや下	紫	楕円	紫	やや粘	25.6	—	中～やや上
標)ベニアズマ	168	100	150	2.8	38.1	中	紫赤	長方	黄	粉	18.8	やや多	やや上
比)高系14号	177	105	157	2.8	31.7	中	赤紫	楕円	淡黄	中	18.8	中	中

③ 萌芽性、貯蔵性および病虫害抵抗性

品種・系統名	育成地		病虫害抵抗性(育成地)				
	萌芽性	貯蔵性(H30)	ネコブセンチュウ		立枯病(香取)	つる割れ病	黒斑病
			場内(谷和原)	現地(香取)			
関東157号	良	易	強	強	やや強	やや弱	中
ベニアズマ	中	難	中	中	やや強	中	中
高系14号	中	易	やや弱	やや弱	やや弱	中	やや強